

主なケア物品・器材の消毒方法

処理部署	洗浄・処理方法	器材		注意事項	
医療器材管理部	医療器材管理部で洗浄		膿盆		
			ガーグルベースン		
			陰部洗浄ボトル シャワーボトル	長期休暇等に部署でベッドパンウォッシャーを使用する場合は、十分に乾燥させること。	
			体温計ケース		
			メスシリンダー		
			ネブライザー物品	使用後は毎回水洗いと乾燥。1日1回洗浄に提出し、新しい物と交換。	
			配薬カップ 経管栄養用ボトル		
自部署	ベッドパンウォッシャー (BW) ※BW が使用不可時の対応 ・ <u>0.1%</u> (1,000ppm) 次亜塩素酸ナトリウムへの <u>30分</u> 以上浸漬 ・ <u>0.05%</u> (50,000ppm) 次亜塩素酸ナトリウムへの <u>60分</u> 以上浸漬		尿器	BW 対応外の物は医療器材管理部で洗浄。	
			差し込み便器		
			ポータブルトイレ 用バケツ		
	0.012%のミルトンへの 1時間浸漬		哺乳瓶、おしゃぶり等	医療器材管理部での洗浄も可能。	
	中性洗剤で洗浄後乾燥		足浴器洗面器	接触予防策の場合検出菌によって洗浄後に次亜塩素酸 Na で清拭消毒。	

			乳鉢、乳棒	粉碎指示入力を依頼し極力使用しない。乾燥機の使用またはペーパータオルで水気を十分に拭き取り確実に乾燥させる。 医療器材管理部での洗浄も可能。
	環境クロスで清拭		清拭タオル入れかご・バッグ	
	アルコール綿で清拭		聴診器	
南九イリヨー	洗濯		マンシエット	布製は月1回洗濯、ナイロンはアルコール清拭

平成 21 年度 感染リンクナース連絡会
平成 26 年度 感染リンクナース連絡会改訂
令和元年度 感染リンクナース連絡会改訂
令和 2 年 感染制御部改訂
令和 5 年 感染制御部改訂